

靜寛院宮親子せいかんのみや 弘化二年閏五月十日京都生れ、明治十年九

月二日歿（二八四一七七）。仁孝天皇第八皇女、幼名おのりみ和宮。嘉永四年よる熾

おと仁親王と婚約、文久二年内親王宣下、翌年八歳に即位、その十四代將軍

徳川家茂いんぎの隆嫁、慶應二年家茂歿後剃髮して靜寛院宮と稱す。

文獻、桑原隨旭著『和宮御事蹟―附靜寛院白話』（大正十年十一月）

十五日増上寺藏版、藏經書院）、同我國女性  
最高典範『靜寛院宮御事蹟』（十

八版・大正十五年九月）二十日靜寛院宮五十年御法要奉贊會）、樹下快

淳著『和宮様の御一生』（昭和八年二月）二十日女子會館建設委員會）、

阪谷堂方郎著『日本女子の静寛院宮のお話』（静寛院宮奉贊會編、昭和

十年七月九日大日本雄辯會講談社）、樹下快淳著『和宮様の御生涯』

（昭和十一年五月十日京都・人文書院）等。